「しぶつうしん」
京滋支部（京都府､滋賀県）
平成１６年度支部総会兼見学会報告

平成１７年２月５日(土)に平成 16 年度京滋支部総会が見学会とともに京都の長岡京市で開催されました。

当日は、午後 2 時半にＪＲ長岡京駅に集合し、先ずは、送迎バスで近くの見学先、サントリー京都ビール工場への見学です。寒くもない、よい日和に恵まれ、京都、滋賀の会員のほか、本部、大阪、兵庫など、遠方からのお客様も含めて約 40 人が集まり、参加者の勧誘を担当された宮本廣行顧問、コースを準備して戴いた芝崎昭雄氏をはじめ幹事一同一安心しました。ビール工場見学での。会員からの技術的な質問に対し、ガイドのお嬢さんの「さすが東工大ですね！」と言いながらの巧みな回答に、おじさんたちは大満足です。見学後の、待ちに待ったビール試飲会は、お一人様グラス 3 杯までの制限を守りながらも、早くも泡を飛ばして盛り上がりました。はじめてお会いした人も、旧交を温めた人も、みなさん同じ大学で学んだ縁でリラックスして会話を楽しまれておりました。見学後は、明智光秀ゆかりの勝竜寺城跡の隣にある総会・懇親会会場｢魚潮本店｣まで１０分程度歩き、勝竜寺城資料展示室で暫し兵どもの夢を偲びました。懇親会は木田徳郎幹事長の軽妙な司会で、まず森広芳照京滋支部長の挨拶に続いて本部石井仁常務理事、大阪支部畑四郎前支部長、堀江鋭二支部長、兵庫支部野依辰彦支部長らのそれぞれの方々からご祝辞を戴きました。総会後の懇親会では恒例の全員の個人スピーチです。みなさんユニークで楽しいお話で、座は大いに盛り上がりました。特に今回は平成 14 年、15 年、16 年卒業の女性を含む若い方々の参加が多く、そのフレッシュな話題に元気づけられました。最後に大学歌を大声で斉唱した後、宴の名残を惜しみながら、次期の再会を約して散会しました。（幹事　比嘉道夫（ｓ47 機)、木田徳郎（ｓ３２繊修）記）